

第7回 上毛町文化祭・文化公演会

11月3日(土)、4日(日)の2日間、げんきの杜において、第7回上毛町文化祭が盛大に開催されました。芸能ステージでは、文化協会会員、ポッポ保育園及び西吉富小学校の児童など54組が日頃の活動の成果を披露し、観客から盛大な拍手が送られました。

作品展では、会員、保育所(園)、小中学校など32組から18部門の作品が出品され、げんきの杜全館を華やかに彩り、訪れた多くの方は文化芸術作品の世界を楽しんでいました。

4日午後には、ナポレオンズによるコメディマジックショーが開催され、笑いあり、驚きありの楽しいステージが繰り広げられ、会場は大いに盛り上がりました。町内の多くの皆さんにご来場いただき、この2日間、げんきの杜はこの年一番の盛り上がりとなりました。



親子ふれあいクッキング

10月27日(土)、げんきの杜調理室でさくら組(年長児)が「親子ふれあいクッキング」を行いました。食進会のみなさんと一緒に、保育所で収穫したサツマイモを使って、コロッケ、いもち、サツマイモごはんを作りました。みんなでお話しして収穫したサツマイモは、いろいろな料理に変身し、おいしくいただきました。



大きなお芋がほれたよ～

11月8日(木)園児全員とお母さんたちが参加し、みんなで楽しくサツマイモを掘りました。心を込めて育てたさつまいもは、園児の顔ぐらいある大きなものもあり、おみやげとして持って帰りました。



「足踏み式脱穀機」で脱穀

11月2日(金)、西吉富小学校の5年生は、掛け干ししていた「夢つくし」を、「足踏み式脱穀機」を使って脱穀をしました。地域づくり活動団体「おーいげんき会」やJA福岡豊築の方の指導のもと、慣れない手つきで作業していた子どもたちでしたが、終わるころには自分たちだけでできるようになりました。



収穫したお米は、収穫祭でポン菓子やおにぎりにして全校で味わうことにしています。

お弁当づくりに挑戦!

11月5日(月)、南吉富小学校5年生が保護者や食育ボランティアの方の指導でお弁当づくりに挑戦しました。児童たちは、ミートボールやたまご焼きなどのおかずを役割分担しながら協力してつくりました。普段つかっていないお弁当箱に自分でつくったおかずを詰めていく子どもたちは笑顔いっぱい、作る楽しさを体験できたと思います。



手芸クラブ



●練習日時・場所
第2・4月曜日13:00～15:30
西吉富コミュニティセンター

●問い合わせ先
秋吉 眞須美さん TEL 72-3011

私たちは手芸クラブは、発足して1年6カ月になります。年齢は、30歳代から70歳代までと幅広く、現在5名で活動している友だちの輪です。

手芸では主に裁縫や編み物などを行っています。各々何年も前に取得した趣味の技術や知恵を出し合い、セーターなどの衣類や小物などの作品を制作しています。

手芸は、脳と指先の体操になります。少しの時間を大切に、ゆっくりと心をこめて制作しています。おぼつかない作品も多いですが、出来上がったときの喜びはひとしおです。

一緒に手芸を楽しみませんか。興味のある方は、是非ご連絡ください。

大正琴 さざんかの会



●練習日時・場所
第1・3 月曜日 9:30～11:30
下唐原集会所

●問い合わせ先
末広 治美さん TEL 72-3712

私たちは、結成して10年を超えます。月2回、若林先生(中津市)の指導のもと、楽しく練習に励み、町の文化祭や琴城流の分支部大会に参加し、日頃の練習の成果を披露しています。また、病院や老人ホームなどに出向きボランティア活動もしています。入所者の方たちから「ありがとう、また来てね」の言葉に喜びを感じ、皆でこころがなほっていました。

琴の魅力は、やはりその懐かしさと心安らぐ爽やかな音色が、みなさんの心に深く触れ、癒しを与えてくれるところだと思えます。また、大正琴は指先を使うことにより、脳を刺激するため「老化解防止」にも役立つと言われています。

私たちといっしょに琴を楽しみませんか。興味のある方は、連絡をお待ちしています。

第1回

上毛町川底柿グラランプリ

11月3日(土)、湯ノ迫温泉大平楽で上毛町の特産品である川底柿の形や食味などの品質を評価する第1回上毛町川底柿グラランプリが行われました。この日、エントリーした15名の方々が立派に育った自慢の川底柿を出品しました。

ゴールドグラランプリに中園典美さん(写真は代理)、シルバークラランプリに中園美奈子さん、ブロンズグラランプリに竹下武博さんがそれぞれ受賞されました。



日本空手協会 豊築支部

第9回九州地区団体戦空手道選手権大会

10月21日(日)、筑後広域公園体育館で開催された本大会で、日本空手協会豊築支部(大平教室・新吉富教室)が小学3・4年生の部、小学5・6年生の部に出場しました。小学5・6年生の部では、組手の部で準優勝、37団体が参加した団体の部には、大平教室の八坂拓海君、吉元陸人君、吉元海人君が出場し、準優勝の好成績をおさめました。



一般コミュニティ助成事業、宝くじの普及広報事業の助成を受け、備品を整備しました

財団法人自治総合センターが実施する「一般コミュニティ助成事業(宝くじ助成)」により整備した備品を紹介いたします。

この事業は、宝くじの収益金を財源として、コミュニティ活動を行う団体に助成を行うことにより、地域社会の健全な発展を図るとともに宝くじの社会貢献広報事業を行うものです。

吉岡巨石塚保全グループ

整備した太鼓を活用して、地域で行われていた「祭り太鼓」を復活させ、守ってきた伝統文化を次世代に引き継ぎ、地域コミュニティの活性化につなげていきます。

- ・長胴太鼓2尺(1個)
- ・長胴太鼓1尺5寸(3個)
- ・ポルト絞太鼓3丁掛(1個)

